

平成 2 7 年度地方公営企業決算の概要

目 次

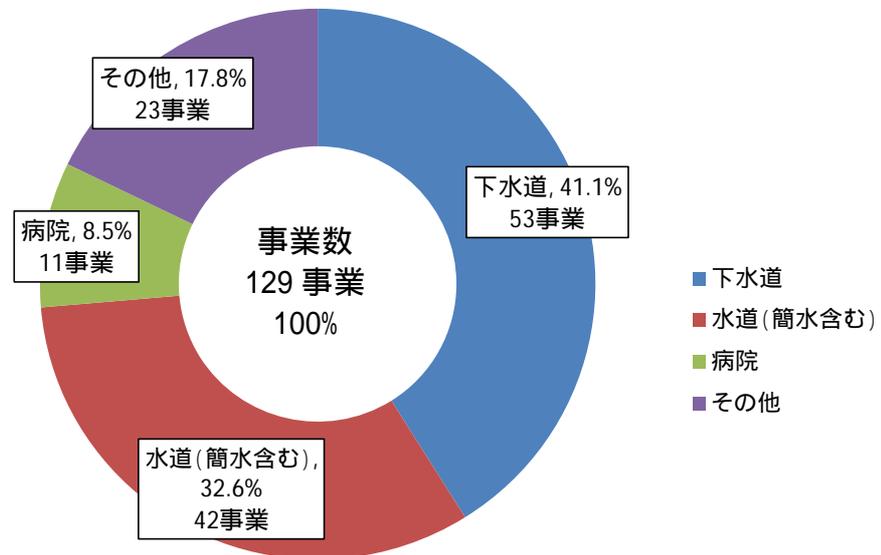
1 . 事業数	1
2 . 職員数	3
3 . 決算規模	4
4 . 経営状況	5
5 . 料金収入	6
6 . 企業債	
(1) 企業債発行額	7
(2) 企業債現在高	8
(3) 企業債元利償還金	9
7 . 他会計繰入金	1 0
8 . 建設投資額	1 1
9 . 累積欠損金	1 2
1 0 . 用語解説	1 3

1. 事業数

事業数は、平成 27 年度末現在 129 事業（法適用企業 34 事業、法非適用企業 95 事業）で、前年度末に比べ宅地造成事業が 2 事業減少している。

事業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業（簡易水道事業を含む）、病院事業となっている。

事業数の状況



事業数の推移

(単位：事業、%)

区分	23	24	25	26	27	対前年度比較		
						増減数	増減率	
法適用企業	上水道	17	17	17	17	17	0	0.0
	病院	11	11	11	11	11	0	0.0
	観光施設	2	2	2	2	2	0	0.0
	市場	1	1	1	1	1	0	0.0
	交通	1	1	1	1	1	0	0.0
	下水道	2	2	2	2	2	0	0.0
	小計	34	34	34	34	34	0	0.0
法非適用企業	簡易水道	26	25	25	25	25	0	0.0
	下水道	51	51	51	51	51	0	0.0
	観光施設	7	7	7	7	7	0	0.0
	宅地造成	4	6	6	6	4	2	33.3
	介護	10	9	8	7	7	0	0.0
	電気	0	0	1	1	1	0	0.0
	小計	98	98	98	97	95	2	2.1
合計	132	132	132	131	129	2	1.5	

(注) 各項目の数値は、表示単位未満を四捨五入したものである。したがって、その内訳を合計した数値は合計欄の数値と一致しない場合がある。(次頁以降において同じ)

平成27年度 地方公営企業決算状況調査対象団体一覧表

(平成28年3月31日現在)

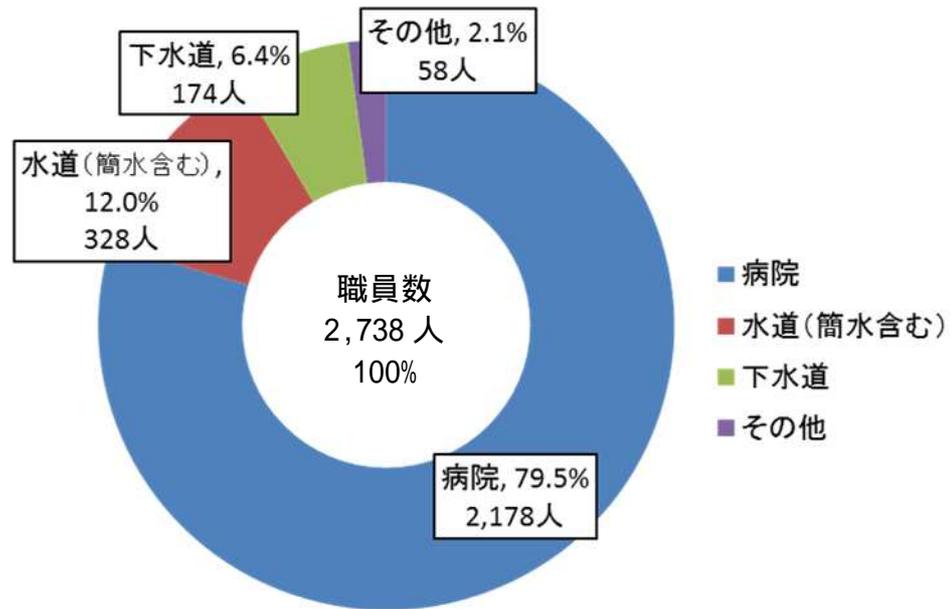
区分 市町村名	法適用							法非適用													
	上水	病院	観光	市場	交通	公共	特定	簡水	下水道				観光			宅地	介護	電気			
									下水道	環境	集落	模排	排水	排水	宿泊				その他		
1 甲府市							峡東														
2 富士吉田市								富士・桂川													
3 都留市								桂川													
4 山梨市								峡東 峡東													
5 大月市								桂川 桂川													
6 韮崎市								釜無													
7 南アルプス市								釜無													
8 北杜市																					
9 甲斐市								釜無													
10 笛吹市								峡東													
11 上野原市								桂川 桂川													
12 甲州市								峡東												訪	
13 中央市								釜無													
市計	10	9	2	1	1	1	1	12	11	5	6	0	5		1	2	3		1	1	
14 市川三郷町								釜無												訪	
15 早川町																				テ	
16 身延町																					
17 南部町																				テ	
18 富士川町								釜無												テ	
19 昭和町								釜無													
20 道志村																					
21 西桂町								桂川													
22 忍野村								富士												テ	
23 山中湖村								富士													
24 鳴沢村																					
25 富士河口湖町								富士													
26 小菅村																					
27 丹波山村																					
町村計	4	0	0	0	0	0	0	13	8	6	5	2	2	1	0	4	1		5	0	
市町村計	14	9	2	1	1	1	1	25	19	11	11	2	7	1	1	6	4		6	1	
峡北地域広域水道企業団																					
峡東地域広域水道企業団																					
東部地域広域水道企業団																					
飯富病院																					
峡南医療センター企業団																					
峡南広域行政組合																					特養・短期・テ
一部事務組計	3	2																		1	
県計	17	11	2	1	1	1	1	25	19	11	11	2	7	1	1	6	4		7	1	
備考	法適用企業 34 企業 (一部事務組合構成団体)							法非適用企業 95 企業													

2. 職員数

職員数は、平成 27 年度末現在 2,738 人で、行政改革の取組み等により、全体的に減少傾向となっている。

事業別にみると、病院事業が最も多く、次いで水道事業（簡易水道事業を含む）、下水道事業となっている。

職員数の状況



職員数の推移

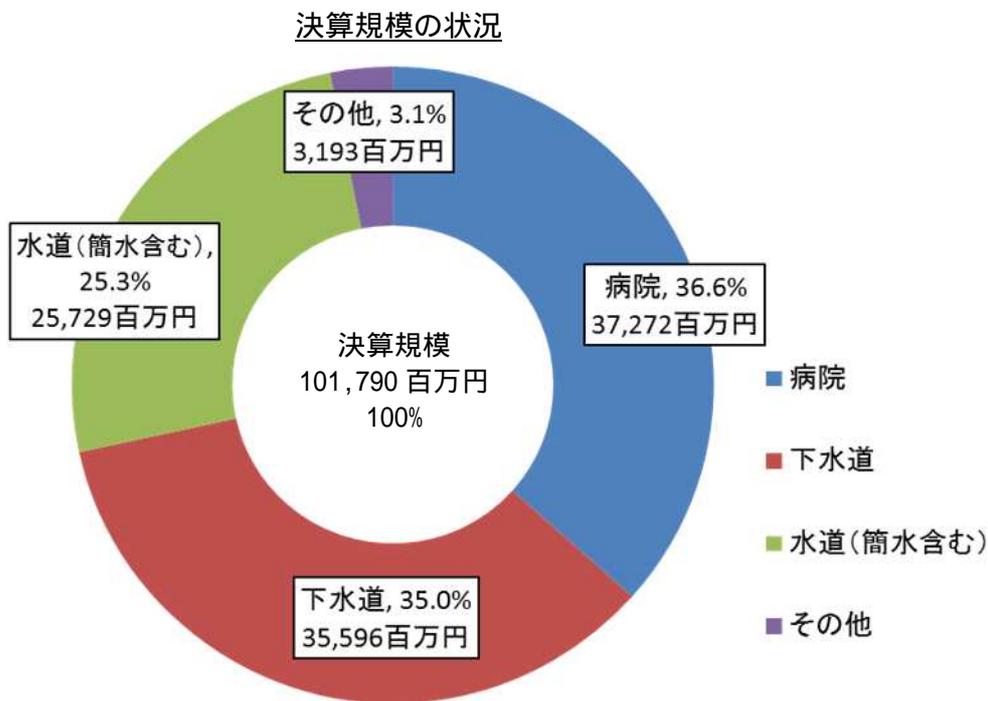
(単位：人、%)

区分	23	24	25	26	27	対前年度比較		
						増減数	増減率	
法適用企業	上水道	292	284	274	255	254	1	0.4
	病院	1,924	1,984	2,030	2,307	2,178	129	5.6
	観光施設	21	18	18	17	17	0	0.0
	市場	15	10	9	9	9	0	0.0
	交通	1	1	1	1	1	0	0.0
	下水道	52	52	52	52	50	2	3.8
	小計	2,305	2,349	2,384	2,641	2,509	132	5.0
法非適用企業	簡易水道	74	73	75	75	74	1	1.3
	下水道	130	126	126	128	124	4	3.1
	観光施設	4	10	10	10	6	4	40.0
	宅地造成	1	1	1	1	0	1	100.0
	介護	38	38	37	23	22	1	4.3
	電気	-	-	3	3	3	0	0.0
	小計	247	248	252	240	229	11	4.6
合計	2,552	2,597	2,636	2,881	2,738	143	5.0	

3. 決算規模

決算規模は、1,017億90百万円で、前年度に比べ62億63百万円、5.8%減少しており、普通会計の決算規模(3,936億69百万円)と比べると25.9%(前年度27.8%)に相当している。

事業別にみると、病院事業が最も大きく、次いで下水道事業、水道事業(簡易水道事業を含む)となっている。



決算規模の推移

(単位：百万円、%)

区分	23	24	25	26	27	対前年度比較		
						増減額	増減率	
法適用企業	上水道	18,768	19,465	20,369	20,666	18,381	2,285	11.1
	病院	32,966	36,341	35,642	39,087	37,272	1,815	4.6
	観光施設	851	896	868	925	1,005	80	8.6
	市場	350	757	396	534	783	249	46.6
	交通	14	15	17	19	19	0	0.0
	下水道	9,963	9,436	10,193	10,933	9,768	1,165	10.7
	小計	62,912	66,910	67,485	72,164	67,228	4,936	6.8
法非適用企業	簡易水道	6,810	7,474	6,900	7,779	7,348	431	5.5
	下水道	25,940	25,726	25,546	26,379	25,828	551	2.1
	観光施設	392	366	403	392	777	385	98.2
	宅地造成	891	287	219	757	22	735	97.1
	介護	603	508	482	473	456	17	3.6
	電気	-	-	98	109	131	22	20.2
	小計	34,636	34,361	33,648	35,889	34,562	1,327	3.7
合計	97,548	101,271	101,133	108,053	101,790	6,263	5.8	

(注) 決算規模の算出は次のとおりとした。

法適用企業：総費用(税込み) - 減価償却費 + 資本的支出

法非適用企業：総費用 + 資本的支出 + 積立金 + 繰上充用金

4. 経営状況

公営企業全体の総収支は、プラス 20 億 5 百万円で、前年度に比べ 21 億 59 百万円増加している。
 なお、黒字事業は 116 事業で、全体の 89.9%を占めている。

経営状況

(単位：事業)

区分	23			24			25			26			27			
	総事業数	黒字事業	赤字事業	総事業数	黒字事業	赤字事業										
法適用企業	上水道	17	10	7	17	9	8	17	10	7	17	11	6	17	12	5
	病院	11	6	5	11	6	5	11	6	5	11	2	9	11	3	8
	観光施設	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0
	市場	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
	交通	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	1	1	0
	下水道	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0
	小計	34	22	12	34	21	13	34	22	12	34	18	16	34	21	13
法非適用企業	簡易水道	26	26	0	25	25	0	25	25	0	25	25	0	25	25	0
	下水道	51	51	0	51	51	0	51	51	0	51	51	0	51	51	0
	観光施設	7	7	0	7	7	0	7	7	0	7	7	0	7	7	0
	宅地造成	4	4	0	6	6	0	6	6	0	6	6	0	4	4	0
	介護	10	10	0	9	9	0	8	8	0	7	7	0	7	7	0
	電気	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
	小計	98	98	0	98	98	0	98	98	0	97	97	0	95	95	0
合計	132	120	12	132	119	13	132	120	12	131	115	16	129	116	13	
総事業数に対する割合		90.9%	9.1%		90.2%	9.8%		90.9%	9.1%		87.8%	12.2%		89.9%	10.1%	

経営状況（事業別総収支額）

(単位：百万円、%)

区分	23	24	25	26	27	対前年度比較		
						増減額	増減率	
法適用企業	上水道	154	771	925	1,538	1,715	177	11.5
	病院	309	1,266	957	3,306	1,669	1,637	49.5
	観光施設	8	26	18	10	21	11	110.0
	市場	0	13	13	9	2	7	77.8
	交通	2	3	6	5	2	7	140.0
	下水道	3	9	12	938	1,278	340	36.2
	小計	460	444	16	816	1,349	2,165	265.3
法非適用企業	簡易水道	134	143	181	160	186	26	16.3
	下水道	443	383	374	433	422	11	2.5
	観光施設	9	7	7	8	11	3	37.5
	宅地造成	71	6	4	3	1	2	66.7
	介護	23	17	21	27	21	6	22.2
	電気	-	-	16	31	15	16	51.6
	小計	680	556	602	662	656	6	0.9
合計	220	112	619	154	2,005	2,159	1,401.9	

(注) 総収支額は、法適用企業にあつては純損益、法非適用企業にあつては実質収支であり、他会計繰入金等を含む。

5. 料金収入

料金収入は、535億56百万円で、前年度に比べ9億47百万円、1.8%増加している。
事業別にみると、病院事業が最も多く、次いで上水道事業、下水道事業となっている。

料金収入の推移

(単位：百万円、%)

区分	23	24	25	26	27	対前年度比較		
						増減額	増減率	
法適用企業	上水道	12,758	12,669	12,703	12,466	12,356	110	0.9
	病院	25,830	26,266	26,263	28,082	28,897	815	2.9
	観光施設	910	927	888	954	1,008	54	5.7
	市場	179	164	167	164	156	8	4.9
	交通	17	22	24	15	22	7	46.7
	下水道	3,401	3,364	3,332	3,283	3,295	12	0.4
	小計	43,096	43,411	43,376	44,964	45,734	770	1.7
法非適用企業	簡易水道	2,460	2,446	2,452	2,454	2,469	15	0.6
	下水道	4,185	4,302	4,397	4,509	4,716	207	4.6
	観光施設	87	94	88	97	106	9	9.3
	宅地造成	0	0	0	20	0	20	皆減
	介護	541	445	442	441	415	26	5.9
	電気	-	-	114	124	116	8	6.5
	小計	7,272	7,287	7,493	7,645	7,822	177	2.3
合計	50,368	50,699	50,869	52,609	53,556	947	1.8	

総収益に占める料金収入の比率

(単位：百万円、%)

区分	23		24		25		26		27		対前年度比較 増減	
	総収益	比率										
法適用企業	上水道	14,750	86.5	14,937	84.8	14,838	85.6	17,615	70.8	17,353	71.2	0.4
	病院	30,073	85.9	30,720	85.5	30,949	84.9	34,601	81.2	35,237	82.0	0.8
	観光施設	910	99.9	928	99.9	888	100.0	965	98.9	1,023	98.5	0.3
	市場	302	59.4	296	55.2	308	54.1	315	52.1	300	52.0	0.1
	交通	17	99.3	22	99.4	24	99.5	15	100.0	22	100.0	0.0
	下水道	5,652	60.2	5,425	62.0	5,595	59.6	7,488	43.8	7,611	43.3	0.6
	小計	51,704	83.4	52,328	83.0	52,602	82.5	60,999	73.7	61,546	74.3	0.6
法非適用企業	簡易水道	3,748	65.6	3,687	66.3	3,677	66.7	3,768	65.1	3,693	66.9	1.7
	下水道	13,311	31.4	13,161	32.7	13,072	33.6	13,374	33.7	13,455	35.1	1.3
	観光施設	239	36.5	237	39.9	262	33.7	243	39.9	271	39.1	0.8
	宅地造成	421	0.0	90	0.0	140	0.0	744	2.7	20	0.0	皆減
	介護	581	93.1	484	91.8	479	92.3	472	93.4	447	92.8	0.6
	電気	-	-	-	-	114	100.0	124	100.0	116	100.0	0.0
	小計	18,300	39.7	17,659	41.3	17,744	42.2	18,725	40.8	18,002	43.5	2.6
合計	70,004	72.0	69,988	72.4	70,346	72.3	79,724	2.2	79,548	1.2	1.0	

(注) 比率の数値は、総収益に占める料金収入の比率である。

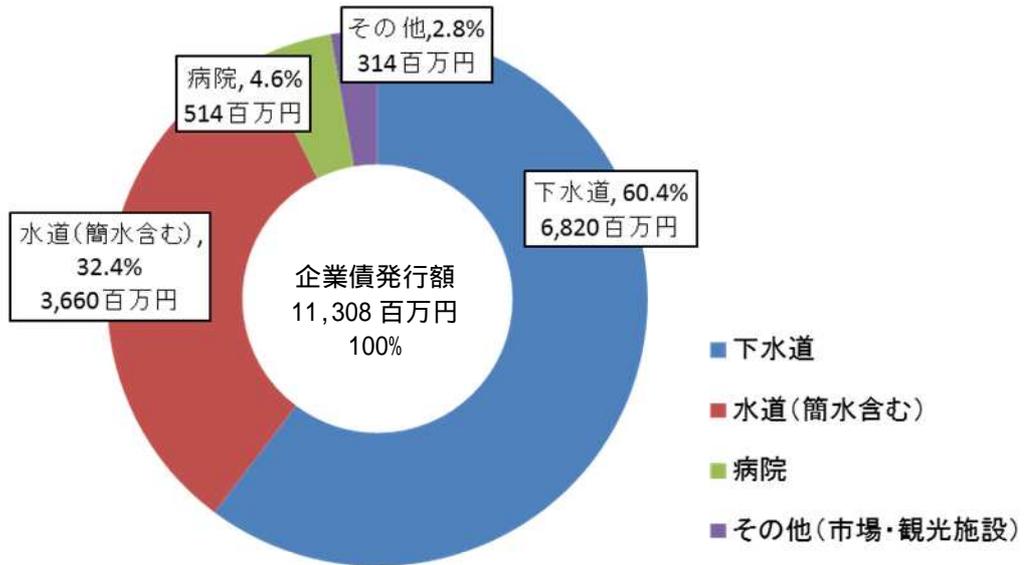
6. 企業債

(1) 企業債発行額

企業債発行額は、113億8百万円で、前年度に比べ8億70百万円、7.1%減少している。

事業業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業（簡易水道事業を含む）、病院事業、市場事業となっている。

企業債発行額の状況



企業債発行額の推移

(単位：百万円、%)

区分	23	24	25	26	27	対前年度比較		
						増減額	増減率	
法適用企業	上水道	1,332	1,695	2,242	1,961	2,098	137	7.0
	病院	316	1,527	1,325	934	514	420	45.0
	観光施設	0	0	0	0	0	0	0.0
	市場	0	358	66	107	293	186	173.8
	交通	0	0	0	0	0	0	0.0
	下水道	1,920	1,965	2,034	2,598	1,936	662	25.5
	小計	3,567	5,545	5,666	5,600	4,841	759	13.6
法非適用企業	簡易水道	976	1,126	887	1,343	1,562	219	16.3
	下水道	4,995	4,936	4,827	5,235	4,884	351	6.7
	観光施設	0	0	0	0	21	21	0.0
	宅地造成	0	0	0	0	0	0	0.0
	介護	0	0	0	0	0	0	0.0
	電気	-	-	0	0	0	0	0.0
	小計	5,971	6,062	5,713	6,578	6,467	111	1.7
合計	9,538	11,607	11,380	12,178	11,308	870	7.1	

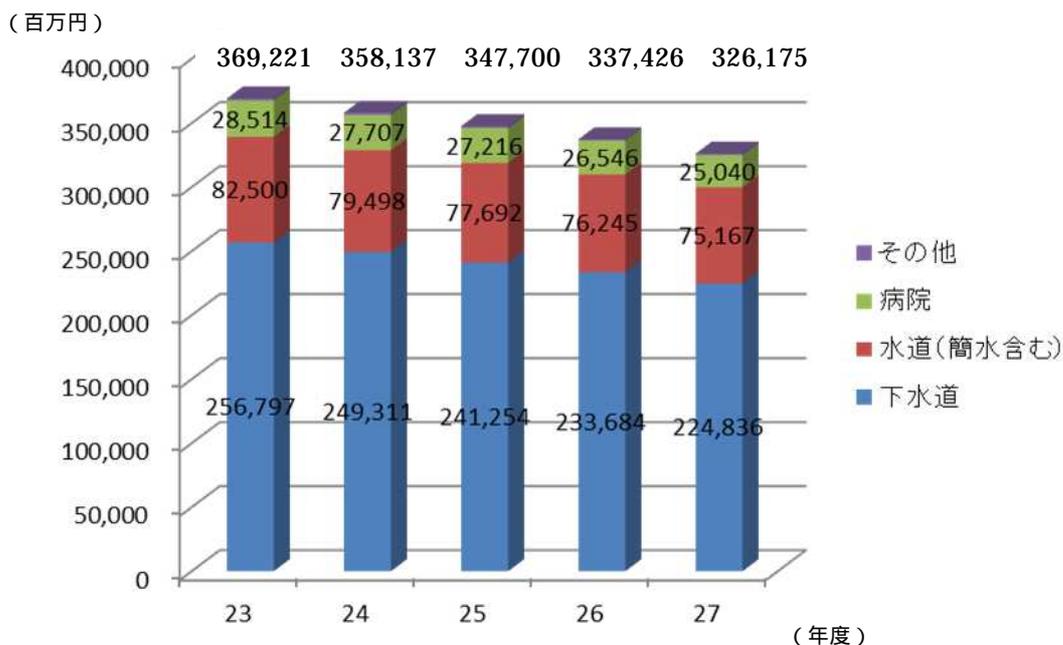
(注) 企業債発行額には、前年度同意等債で当年度収入分及び借換債を含み、当年度同意等債で未収入分は含まない。

(2) 企業債現在高

企業債現在高は、3,261億75百万円で、前年度に比べ112億51百万円、3.3%減少しており、平成22年度をピークに減少傾向となっている。

事業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業(簡易水道事業を含む) 病院事業となっている。

事業別企業債現在高の推移



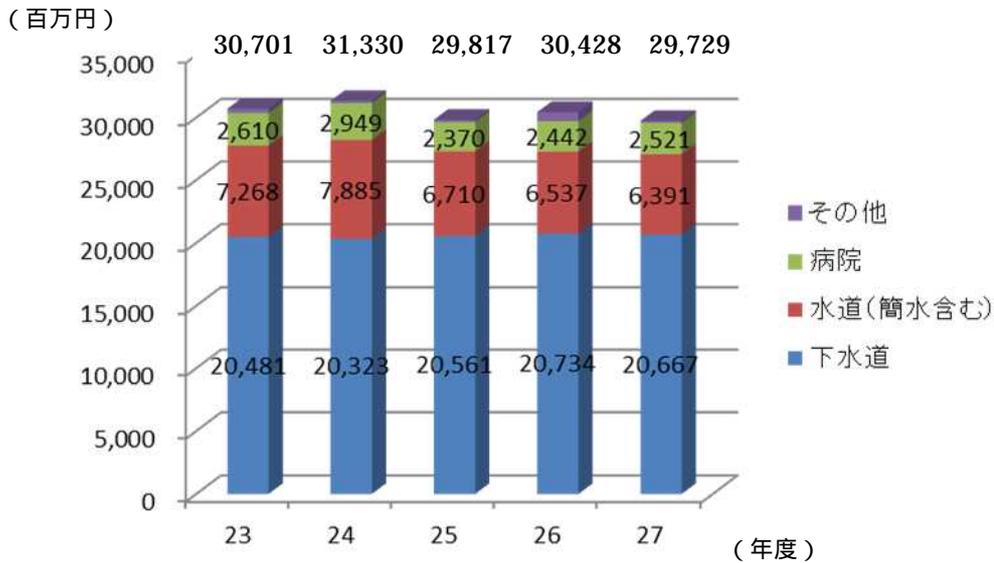
(単位：百万円、%)

区分	23	24	25	26	27	対前年度比較		
						増減額	増減率	
法適用企業	上水道	48,856	47,819	46,761	46,761	45,804	957	2.0
	病院	27,707	27,216	26,546	26,546	25,040	1,506	5.7
	観光施設	0	0	0	0	0	0	0.0
	市場	557	581	645	645	891	246	38.1
	交通	0	0	0	0	0	0	0.0
	下水道	61,268	58,916	57,160	57,160	54,604	2,556	4.5
	小計	138,388	134,533	131,112	131,112	126,339	4,773	3.6
法非適用企業	簡易水道	30,642	29,873	29,484	29,484	29,363	121	0.4
	下水道	188,043	182,338	176,524	176,524	170,232	6,292	3.6
	観光施設	462	362	277	277	220	57	20.6
	宅地造成	557	557	0	0	0	0	皆減
	介護	46	38	29	29	21	8	27.6
	電気	-	-	0	0	0	0	0.0
	小計	219,749	213,168	206,314	206,314	199,836	6,478	3.1
合計	358,137	347,700	337,426	337,426	326,175	11,251	3.3	

(3) 企業債元利償還金

企業債元利償還金は、297億29百万円で、前年度に比べ6億99百万円、2.3%減少している。
事業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業（簡易水道事業を含む）、病院事業となっている。

企業債元利償還金の推移



(注) 公的資金補償金免除線上償還分を含む

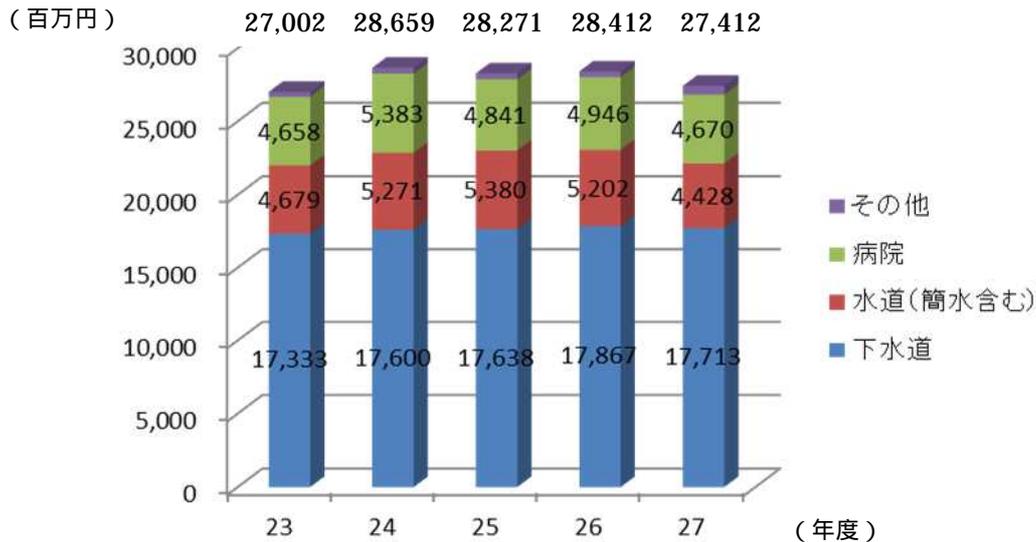
(単位：百万円、%)

区分	23	24	25	26	27	対前年度比較		
						増減額	増減率	
法適用企業	上水道	5,014	5,300	4,439	4,126	4,095	31	0.8
	病院	2,610	2,949	2,370	2,442	2,521	79	3.2
	観光施設	0	0	0	0	0	0	0.0
	市場	59	53	56	57	59	2	3.5
	交通	0	0	0	0	0	0	0.0
	下水道	6,139	5,831	5,816	5,683	5,721	38	0.7
	小計	13,822	14,133	12,681	12,308	12,396	88	0.0
法非適用企業	簡易水道	2,254	2,585	2,271	2,411	2,296	115	4.8
	下水道	14,342	14,492	14,745	15,051	14,946	105	0.7
	観光施設	107	107	107	91	82	9	9.9
	宅地造成	155	4	4	558	0	558	皆減
	介護	21	9	9	9	9	0	0.0
	電気	-	-	0	0	0	0	0.0
	小計	16,879	17,197	17,136	18,120	17,333	787	4.3
合計	30,701	31,330	29,817	30,428	29,729	699	2.3	

7. 他会計繰入金

他会計繰入金は、274億12百万円で、前年度に比べ10億円、3.5%減少している。
事業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで病院事業、水道事業（簡易水道事業を含む）となっている。

地方公営企業への他会計繰入金の推移

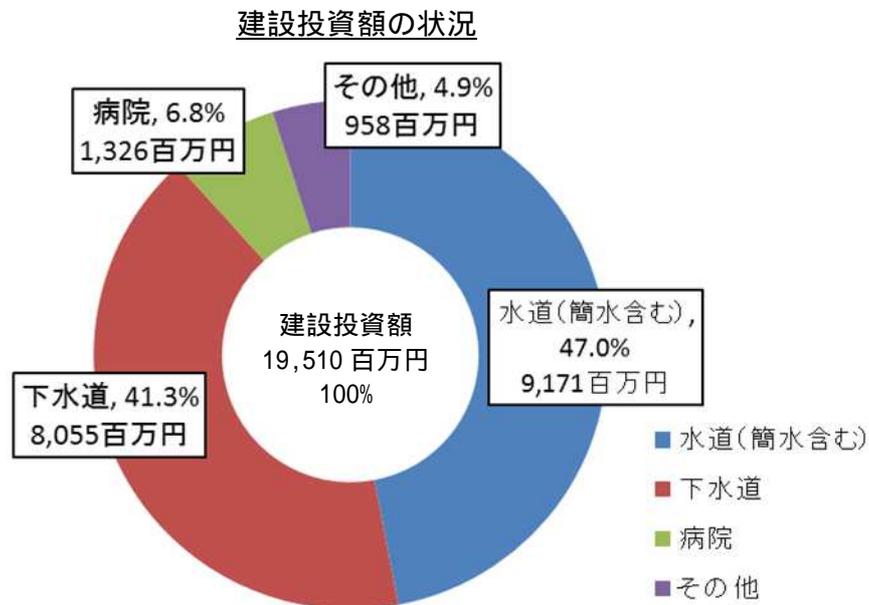


(単位：百万円、%)

区分	23	24	25	26	27	対前年度比較		
						増減額	増減率	
法適用企業	上水道	2,039	2,101	2,556	2,334	1,711	623	26.7
	病院	4,658	5,383	4,841	4,946	4,670	276	5.6
	観光施設	0	0	0	0	0	0	0.0
	市場	81	80	80	80	80	0	0.0
	交通	0	0	0	0	0	0	0.0
	下水道	3,634	3,610	3,650	3,646	3,623	23	0.6
	小計	10,411	11,174	11,127	11,006	10,084	922	8.4
法非適用企業	簡易水道	2,640	3,170	2,824	2,868	2,717	151	5.3
	下水道	13,699	13,990	13,988	14,221	14,090	131	0.9
	観光施設	215	204	226	287	504	217	75.6
	宅地造成	10	99	93	13	0.2	13	98.5
	介護	27	22	13	17	17	0	0.0
	電気	-	-	0	0	0	0	0.0
	小計	16,590	17,485	17,144	17,406	17,328	78	0.4
合計	27,002	28,659	28,271	28,412	27,412	1,000	3.5	

8 . 建設投資額

建設投資額は、195億10百万円で、前年度に比べ39億28百万円、16.8%減少している。
事業別にみると、水道事業（簡易水道事業を含む）が最も多く、次いで下水道事業、病院事業となっている。



建設投資額の推移

(単位：百万円、%)

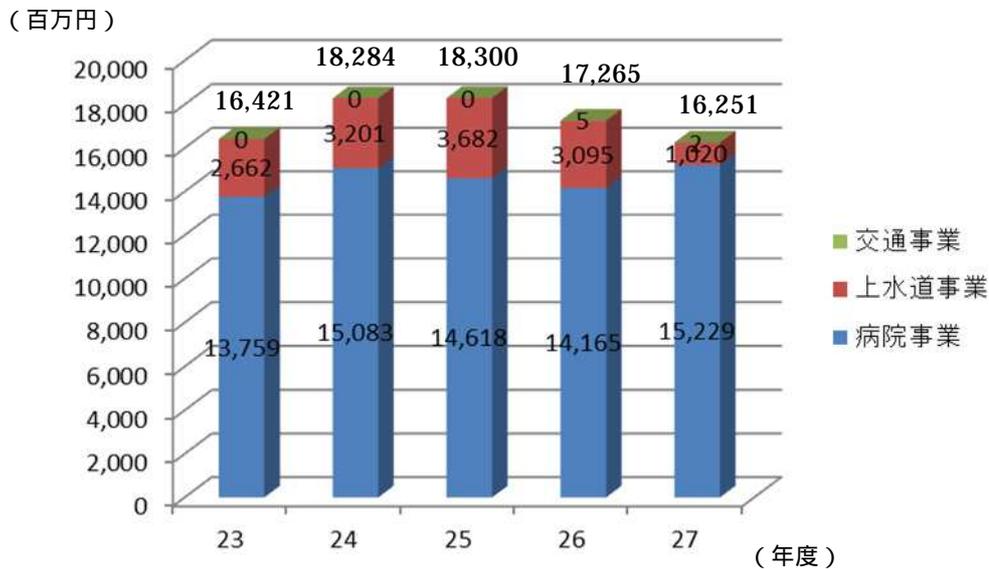
区分	23	24	25	26	27	対前年度比較		
						増減額	増減率	
法適用企業	上水道	5,957	6,310	8,374	8,424	6,774	1,650	19.6
	病院	1,788	3,973	3,546	2,401	1,326	1,075	44.8
	観光施設	5	24	28	2	35	33	1650.0
	市場	35	457	99	234	493	259	110.7
	交通	0	0	0	0	0	0	0.0
	下水道	2,111	1,998	2,516	3,483	2,382	1,101	31.6
	小計	9,895	12,761	14,563	14,544	11,010	3,534	24.3
法非適用企業	簡易水道	1,923	2,313	1,981	2,545	2,397	148	5.8
	下水道	6,937	6,345	6,064	6,281	5,673	608	9.7
	観光施設	54	30	50	53	429	376	709.4
	宅地造成	323	163	99	13	1	12	92.3
	介護	3	9	0	2	0	2	皆減
	電気	-	-	18	0	0	0	皆減
	小計	9,241	8,860	8,211	8,894	8,500	394	4.4
合計	19,136	21,621	22,774	23,438	19,510	3,928	16.8	

(注) 建設投資額とは、資本的支出の建設改良費である。

9. 累積欠損金

累積欠損金は、162億51百万円となっており、前年度に比べ10億14百万円、5.9%減少している。
 (累積欠損金がある事業は、上水道事業、病院事業及び交通事業の3事業)

累積欠損金の推移



(単位：百万円、%)

	23		24		25		26		27		対前年度比較	
	累積欠損額	事業数	増減額	増減率								
上水道事業	2,662	7	3,201	7	3,682	7	3,095	3	1,020	2	2,075	67.0
病院事業	13,759	8	15,083	8	14,618	8	14,165	7	15,229	7	1,064	7.5
交通事業	0	0	0	0	0	0	5	1	2	1	3	60.0
合計	16,421	15	18,284	15	18,300	15	17,265	11	16,251	10	1,014	5.9

(注) 累積欠損金は、法適用企業のみ対象としている。

【法適用企業】

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）の全部又は財務規定を適用している事業であり、経理事務を企業会計方式で行っているもの。

【法非適用企業】

地方財政法施行令第46条に掲げる事業、有料道路事業、駐車場整備事業及び介護サービス事業のうち、地方公営企業法を適用していない事業であり、経理事務を官庁会計方式で行っているもの。

なお、地方公営企業決算状況調査においては、官庁会計による歳入歳出を法適用企業に準じて区分し、経常的な経営収支を収益的収支として、また、建設改良費、地方債償還金及びこれに対応する財源等を資本的収支として表示している。

【純損益】

法適用企業において、総収益から総費用を差し引いた額をいう。

なお、純損益の数値がプラスであれば「純利益」、マイナスであれば「純損失」と呼び、地方公営企業決算では、それぞれを黒字、赤字と呼んでいる。

法適用企業のみ概念。法非適用企業については実質収支参照。

【実質収支】

法非適用企業において、歳入歳出差引額（形式収支）から翌年度へ繰越すべき財源を除いたものを行い、実質収支がプラスであれば黒字、マイナスであれば赤字と呼んでいる。

【累積欠損金】

法適用企業において、営業活動によって損失（赤字）を生じた場合に、繰越利益剰余金、利益積立金等によってもなお補填ができなかった各事業年度の損失（赤字）額が累積したものをいう。

累積欠損金は、経常費用に占める資本費（減価償却費及び支払利息）の比率の高い事業において増大する傾向がある。このうち、減価償却費は現金支出を伴わないため、これを原因とする損失（赤字）額により生じた累積欠損金が事業全体の資金不足に直接つながるものではないが、累積欠損金が多い事業においては、より一層の収益性の向上を図るとともに、経常費用の合理化等により効率性を発揮し、経営の健全化を推進していくことが求められる。